

新型コロナウイルス感染症対策をふまえた 災害への備え

安全・安心な避難のための3つのポイント

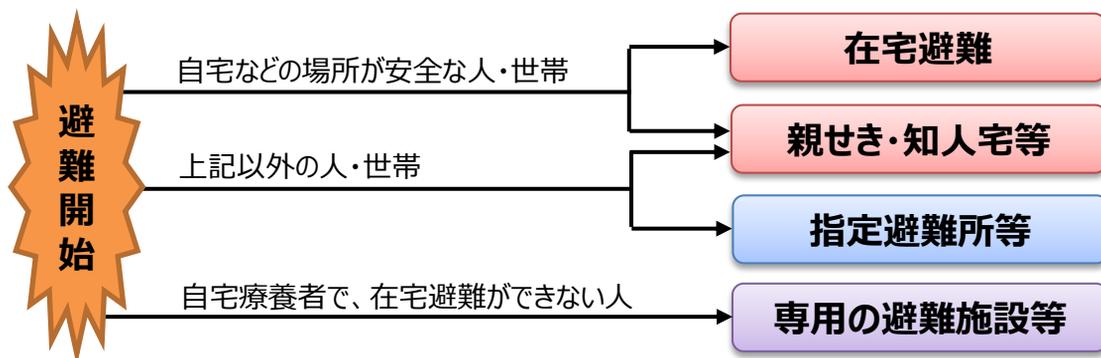


Ver.1

1 避難先を考えておきましょう

☞ 複数の避難先の検討（主に風水害）

- 避難とは「難」を「避」けることです。安全な場所にいる人まで避難所に行く必要はありません。
- **安全な親せき、知人宅等への避難も考えましょう。**



2 備蓄品・非常持出し品を準備しておきましょう

☞ 非常持出し品の携行（風水害、地震）

- 備蓄品は、最低3日分、できれば1週間分は備えましょう。
- 非常持出し品には、感染症対策としてマスクや手指消毒液、体温計等も入れておきましょう。

【感染症対策のもの例】

- マスク 手指消毒液 除菌シート 体温計 使い捨てのビニール手袋
- ゴーグル(眼鏡) キャンプ用テント など

【非常持出し品の例】

- 水、食料 衣類（下着、防寒着） 携帯電話・充電器 携帯トイレ
- 常備薬 救急セット 懐中電灯・ランタン 携帯ラジオ タオル など



3 避難時の感染防止対策の徹底について

👉 避難前の体温測定（主に風水害）

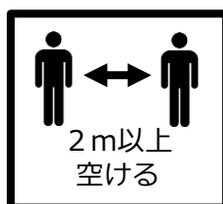
- 避難する前には、可能な限り体温測定を行いましょう。
- 次のような症状がある場合は、避難所到着時に受付にて必ず申し出てください。
 - ・ 息苦しさ（呼吸困難）や強いだるさ（倦怠感^{けんたいかん}）、高熱等の強い症状がある。
 - ・ 重症化しやすい方で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある。
 - ・ 発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状が続いている。

👉 避難所到着時のルール（風水害、地震）

- 他の避難者と十分な距離を保ち、密集した状態を避けるようにしましょう。
- 受付時には発熱等の状況について確認しますので、ご協力をお願いします。
- 体調が悪い場合や体調に不安がある場合には、必ず避難所運営担当職員に申し出てください。
- 必ず「避難者カード」の記入による名簿作成にご協力ください。

👉 感染症対策への協力（風水害、地震）

- 避難所では次の感染症対策にご協力ください。



上記以外にも、避難所では、決められたルールを守って、みんなで運営に協力しましょう。